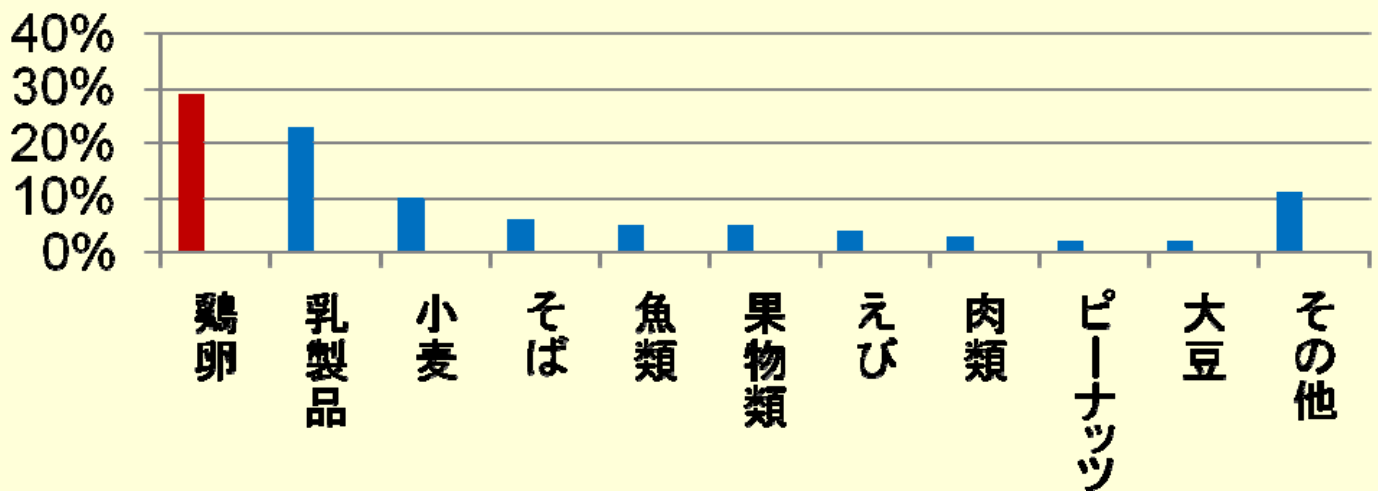


卵アレルギーについて

鶏卵アレルギーは**即時型食物アレルギー**の原因食品の**第1位**です。



鶏卵アレルギーは、特に**小児**で高い頻度で見られます。
小児でアレルギーが多い理由として、

- ① **腸管が未発達**で消化力が弱く、部分的に消化された抗原性の高い食品成分が、大きな分子のまま体内に吸収されること。
- ② 抗原の吸収抑制を担う**分泌型IgA**量が不十分なこと。
が、考えられています。

完全栄養食品の鶏卵は各種栄養バランスが良く、学校給食にも頻繁に使われる食材です。また、食材として以外にも、鶏卵由来の酵素成分等は添加物として様々な食品に添加されています。

鶏卵の全重量の60%を占める卵白には各種アレルギー物質が含まれていることが判明しており、アレルギーの方では添加物にも注意が必要な場合があります。

衛生研究所では、鶏以外の鳥類(エミューやダチョウ、ウッコケイ、ウズラ等)の卵白抗原性や交叉性を調べ、鶏卵アレルギーの方の脱アレルギー(脱感作)への応用を探っています。